

# 患者中心で世界レベルの 診療所を目指し 向上心をもって学び続ける

院長 長 剛正さん(52歳)



ちよう・たけまさ ●1986年、東京慈恵会医科大学卒業後、同大学附属病院、富士市立中央病院などに勤務。志村駅前クリニック院長を経て2005年、祐天寺たけまさクリニック開業。日本消化器病学会専門医、日本外科学会専門医、日本臨床内科医会認定医

## 開業前に雇われ院長として 運営責任の重さを実感

「開業を決意されたきっかけを教えてください。」

長 父親が開業医であったことと、尊敬している開業医がいたことから、開業は選択肢の一つでした。そういうなかで、自分自身も臨床家として患者さんのためにプライマリケアを提供しようと、開業を決意しました。

「開業準備として、どのようなことを行いましたか？」

長 実は、開業前に別の診療所で雇われ院長の経験をしました。院長を務められるのかどうか試したかったこと、スタッフ数や必要な機器・備品、診療所の広さなどを実際に開業する際の参考とするためです。自分自身で院長職を募集している診療所を探し、約1年半勤務しました。何よりも「経営者」としてスタッフを雇い、診療所を切り盛りしていく責任の重さを感じられたことが最大の収穫です。「誰かがやってくれる」という甘えをもたず、自ら動くフット

ワークの軽さを身につけて開業することができました。

「診療所の特徴は？」

長 周囲にはあまりない消化器科と外科を標榜し、経鼻内視鏡を導入した内視鏡検査を行っていることです。また、大学ではがん治療を専門としていましたので、乳腺エコーで乳がんの診断を行うなど、がんの早期発見・早期治療にも力を入れています。

「開業にあたり頼られた方や企業はありますか？」

長 コンサルタントや周囲の開業している友人、先輩などの話を参考にしたり、診療所を見学させてもらいました。また、開業にあたり自分自身でレセプト請求もやる必要が生じ不安に思っていたところ、紹介されたのが株式会社エイアイエスです。レセプト点検ソフトのマイティーシリーズを使うことで、届け出る前にレセプトのミスが発見・訂正できます。毎月パーソナルアップしたり、診療報酬改定に合わせた更新を行うなど、きめ細かいサポートもあるので、とても助かっています。



茶色と薄いオレンジ色をベースにした落ち着いたたたずまいの待合。CS放送の環境番組を流したところ、「落ち着く」「リラックスできる」と患者から評価を得ている

「開業後問題になったことは？」

長 開業して2年ほどたった時、電子カルテをつくっていた会社が突然倒産したことです。連絡も取れなくなり困りましたが、代理店やエイアイエスなどの担当者が、そのまま使えるようにサポートをしてくれましたので、診療に影響は出ずに済みました。一時は電子カルテを買い替えなければならぬかと、冷や汗ものでした。

「今後の目標はありますか？」

長 診療所という形態のなかで、最善の医療を最高の状態で提供することを目指しています。世界レベルで評価されるようになりたいと思いますので、日々の勉強は欠かせません。外部の勉強会にもよく参加しますし、内視鏡をはじめとした医療機器などもより性能が良いものに適宜変更しています。

「これから開業を目指す方にアドバイスをお願いします。」

長 諦めないことが大切です。「開業したい」という強い思いが開業の後押しをします。無理だと諦めずに挑戦してください。また、開業後も常に勉強して自分の腕を磨く努力を続けることが、開業医として患者さんに果たすべき役割の遂行に不可欠であると思います。



以前動めていた診療所のトイレが狭く苦情がたびたびあったことから、車いすの人でも余裕をもって使えるように広めに設計した

## 開業 Q & A

### Q1 立地選定の理由は？

自宅から車ですぐに駆けつけられる所を考えていたのと、学生時代に上目黒に住んでいたため土地勘があったからです。

### Q2 開業資金の調達先は？

銀行と日本政策金融公庫からの融資です。主として銀行から借りました。

### Q3 面倒だった手続きは？

特にありません。コンサルタントの力が非常に大きかったと思います。自分の力だけで開業しようとしたら、書類の整理等でてんでこ舞いだったでしょう。

### Q4 最も高額な設備は？

内視鏡です。開業3年後には経鼻内視鏡も導入しました。

### Q5 開業初日の患者数は？

15人です。地域の方に多く来院していただきました。



## 祐天寺たけまさクリニック

東京都目黒区祐天寺2-15-6  
TEL : 03-5768-1336  
URL : http://www.takemasa-clinic.com

### 2005年 4月 開業

東京都目黒区に祐天寺たけまさクリニックを開業

### 2005年 1月 着工

設計会社に依頼。内装などは妻の意見も取り入れ、落ち着いた雰囲気にした

### 2004年 12月 立地選定

自宅から近い所を探していて、祐天寺駅から徒歩2分の土地を紹介される。周囲に消化器科と外科を標榜する診療所がないため、同地に決定する

### 2003年 夏 開業を決意

病院を退職し、志村駅前クリニック院長を経験。院長としての管理能力を鍛える

### 開業 ロードマップ